

## 食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第34回）議事次第

### 1. 日時及び場所

令和6年8月30日（金）14：30～17：00  
食品安全委員会 中会議室（Web 会議システムを併用）

### 2. 出席専門委員（敬称略、五十音順）

#### （1）出席専門委員（10名）

赤堀 有美	猪飼 宏	小坂 健
澤田 典絵	寒水 孝司	竹内 昌平
西浦 博	広瀬 明彦	松本 真理子
山田 隆志		

#### （2）出席専門参考人（3名）

小野 敦	増村 健一	吉成 浩一
------	-------	-------

### 3. 議事

- （1）令和6年度食品安全委員会運営計画等について
- （2）食品健康影響評価における新しい評価手法について
- （3）その他

### 4. 配布資料

資料1 令和6年度食品安全委員会運営計画

資料2-1 評価技術に関連した食品健康影響評価の課題と今後の進め方  
（イメージ）

資料2-2 NAMsに関する国際動向

参考資料1 食品の安全性の確保のための研究・調査の推進の方向性（ロードマップ）（令和6年6月25日改正）

参考資料2-1 GAINING CONFIDENCE IN THE USE OF NEW APPROACH METHODS THROUGH INTEGRATED APPROACHES TO TESTING AND ASSESSMENT（令和5年9月1日 食品安全委員会20周年記念シンポジウム第2部 経済協力開発機構 講演資料）

参考資料2-2 IMPLEMENTING NEW APPROACH METHODOLOGIES: CHALLENGES & OPPORTUNITIES Food & Feed Regulatory Context（令和

5年9月1日 食品安全委員会20周年記念シンポジウム第2部 欧州食品安全機関 講演資料)

参考資料2-3 Promotion and Issues of the NAMs Approach in Food Risk Assessment in Japan (令和5年9月1日 食品安全委員会20周年記念シンポジウム第2部 (一財)化学物質評価研究機構 講演資料)

参考資料2-4 Enhancing The Capacity of FSCJ To Be Ready for The Future Challenges (令和5年9月1日 食品安全委員会20周年記念シンポジウム第3部 食品安全委員会 講演資料)

参考資料2-5 食品安全委員会20周年記念式典及び国際シンポジウム 議事概要

参考資料3 評価技術企画ワーキンググループの設置について (平成28年3月29日 食品安全委員会決定)

参考資料4 新たな時代に対応した評価技術の検討～化学物質の毒性評価のための(Q)SAR 及びRead across の利用～ (平成29年7月 評価技術企画ワーキンググループ)

参考資料5 新たな時代に対応した評価技術の検討～BMD 法の更なる活用に向けて～ (平成30年7月 評価技術企画ワーキンググループ)

参考資料6 食品健康影響評価において(Q)SARを活用して変異原性を評価する場合の手引き (令和3年2月 評価技術企画ワーキンググループ)

参考資料7 食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針 (令和6年4月9日改正 食品安全委員会決定)

以上